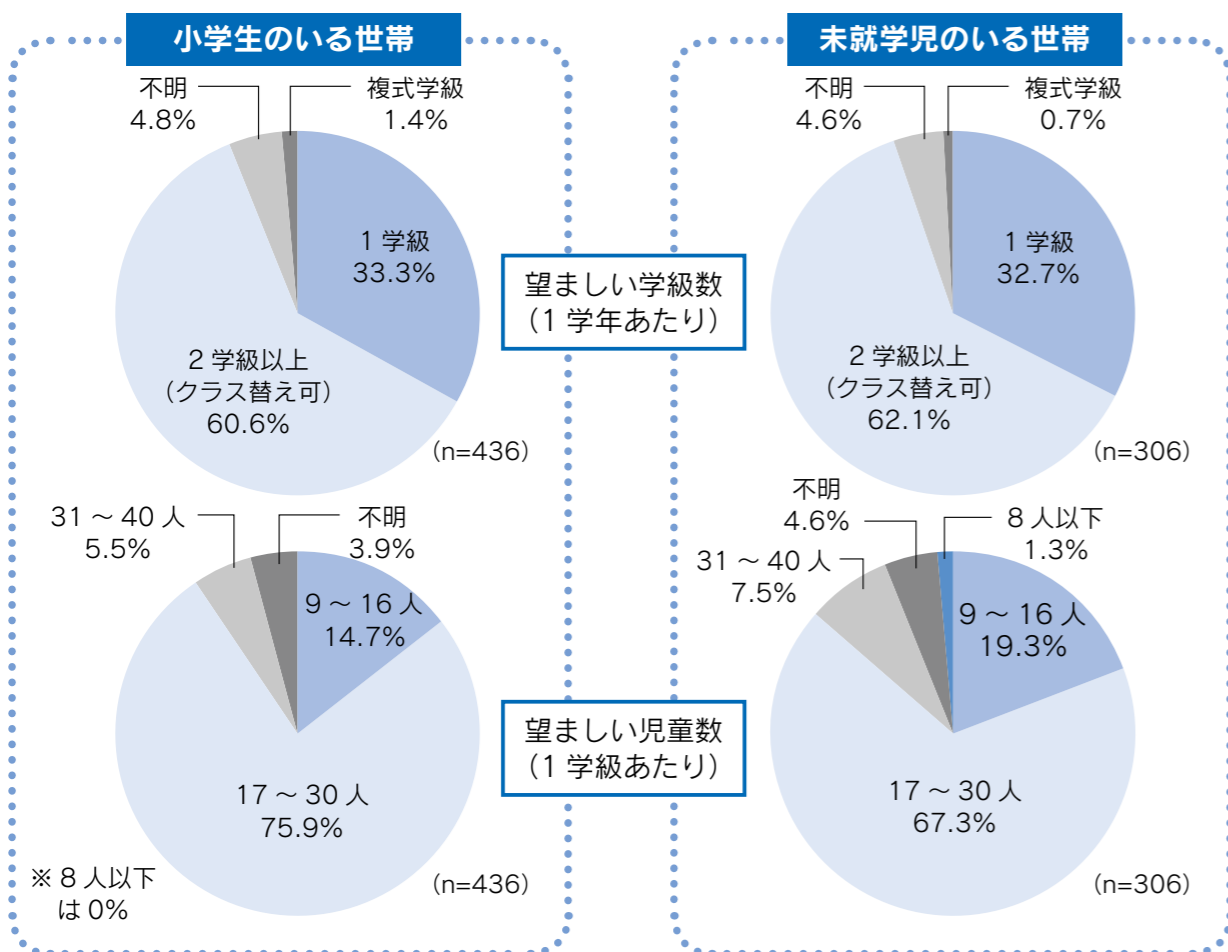


3 望ましい学級数・児童数とその理由

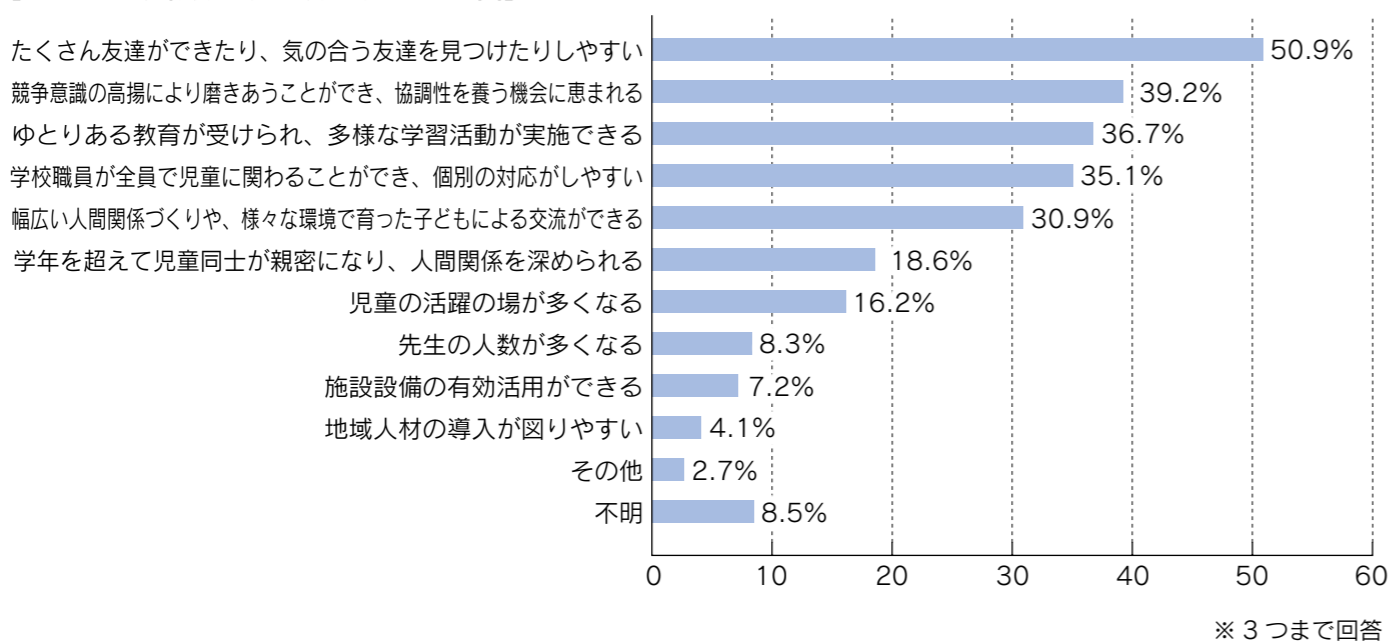
- 「小学生のいる世帯」「未就学児のいる世帯」とも、1学年あたりの学級数は「2学級以上(クラス替え可)」、1学級あたりの児童数は「17～30人」が望ましいとする世帯が多くなっている。
- その学級数・児童数を選んだ理由は、「たくさんの友達ができたり、気の合う友達を見つけたりしやすい」、「競争意識の高揚により磨きあうことができ、協調性を養う機会に恵まれる」、「ゆとりある教育が受けられ、多様な学習活動が実施できる」などが多くになっている。

【望ましい学級数・児童数】



(注)複式学級：2つ以上の異なる学年を1つにして編成した学級。人数が「一定基準(2つ以上の連続する学年の合計人数が16人、第1学年を含む場合は8人)」に達しないとき、2学年以上の児童を1学級として編成する。

【望ましい学級数・児童数を選んだ理由】



— 少子社会の学校教育を考える — シリーズ2

存続か？ 統合か？

アンケート概要

調査対象 ●多古町に住む小学生以下の子どもがいる全世帯 (727世帯)
 アンケート期間 ●平成25年8月29日～9月21日
 回収率 (回収数) ●87.3% (635通)

平成25年6月号の本紙では少子化がもたらす学校教育への影響として、地域の代表者などを委員とする「少子化における多古町学校教育問題懇談会」で議論された少人数学級の長所と短所についてお伝えしました。

国が定める法令によると、学校の適正規模については「小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする」としており、小学校はクラス替えが可能である各学年2学級以上となる12学級以上が望ましいといわれています。一方では、100人以下の小規模な学校こそが子どもの教育にとって望ましい環境だと報告している研究者もいます。しかし、これらのことが多古町にそのままあてはまるわけではありません。それは、財政事情や地理的条件、地域や保護者の考え方などにより全国的に見てもその規模は均一ではないからです。

今月号では、未来を担う子どもたちが将来にわたって充実した教育を受けられる環境を検討する基礎資料とするために行われたアンケート結果を集計した概要についてお知らせします。

1 回答者属性

性別	男性	22.5%
	女性	75.9%
年代	20歳代	11.7%
	30歳代	49.4%
	40歳代	33.7%
	50歳代	3.9%
	60歳以上	0.8%
居住学区	多古第一小学校区	34.0%
	多古第二小学校区	10.4%
	久賀小学校区	22.0%
	常磐小学校区	12.4%
	中村小学校区	20.6%

子どもの状況 (複数回答)	小学校の子	68.7%
	小学校入学前の子	48.2%
	中学校の子	19.1%
	中学校卒業以上の子	11.3%
小学校の子の現状 (学級数)	1学級	70.4%
	2学級以上	28.7%
小学校の子の現状 (1学級の児童数)	8人以下	6.0%
	9～16人	17.9%
	17～30人	70.6%
	31～40人	3.0%

(注)不明を省略しているため、合計が100%に満たない場合がある

2 現在の学級数・児童数に対する満足度(小学生のいる世帯)

- 満足度は、「学年を超えて児童同士が親密になり、人間関係が深まっている」、「ゆとりある教育が受けられ、多様な学習活動ができている」、「たくさんの友達や気の合う友達がいる」などが高くなっている。
- 不満足度は、「競争意識を持って磨きあうことや協調性を養うことができている」、「幅広い人間関係づくりや様々な環境で育った児童たちの交流ができている」などが高くなっている。

(n=436) ※nはアンケートの回答数

	(やや)満足している	どちらともいえない	(やや)不満である	無回答
学年を超えて児童同士が親密になり、人間関係が深まっている	59.9%	34.4%	4.4%	1.4%
ゆとりある教育が受けられ、多様な学習活動ができている	59.6%	32.3%	5.5%	2.5%
たくさんの友達や、気の合う友達がいる	59.4%	27.3%	11.5%	1.8%
児童の活躍の場が多い	54.1%	40.1%	3.9%	1.8%
学校職員が全員で児童に関わり、個別の対応ができている	51.4%	40.6%	6.2%	1.8%
地域人材の導入が図られている	39.2%	51.8%	7.1%	1.8%
施設設備の有効活用ができている	36.7%	53.7%	7.6%	2.1%
幅広い人間関係づくりや様々な環境で育った児童たちの交流ができている	35.1%	47.2%	15.4%	2.3%
競争意識を持って磨きあうことや協調性を養うことができている	31.4%	47.5%	19.7%	1.4%
先生の人数が多い	28.9%	58.3%	11.2%	1.6%